

教科	生単
教材名	組み立て式クリスマスツリー
主なねらい	毎年恒例のクリスマスツリー、本物は組み立ての時間がかかる、ゴミが出る、保管場所に困るを解決するため、段ボールで作成。緑の木は雪の結晶型にして、飾りを付けるところもたくさんにした。子どもたちだけでも組み立て可能。
使用方法	・飾りつけする。 ・飾りをリレー形式でつけていく。
備考	

教科	生活単元学習
教材名	ペープサート「ケーキをつくろう」
	
主なねらい	・ケーキが徐々にできあがっていく様子を、楽しみんだり期待感を持ったりしながら、鑑賞することができる。
使用方法	・誕生会のお楽しみコーナーで使用 ・パタパタとめくって行き、最後に大きなケーキが登場するスタイルの物。
備考	・本物のあわたて器を持ちながら行くと、より子ども達が見入ってくれた。

教科	生活単元学習
教材名	すごろく
	
主なねらい	・さいころを振って出た目の数だけ進むというすごろくの簡単なルールが分かる。 ・数字や色、イラストを手がかりに出た目の数だけ進むことができる。
使用方法	・さいころを振り、出た目の数だけ数字や色、イラストを手がかりに進み、止まったマスの指示に従う。
備考	・さいころを2種類用意し、児童の実態に合わせて選択できるようにした。 ・低学年なので、まずは6までの数にして1回振ったらおしまいというルールで行った。ルールが分かるようになったら、マスを増やし複数回振って止まったマスから進むというルールを追加していくこともできる。

R3 教材教具展示会 展示教材

教科	生活単元学習
教材名	運賃箱
	
主なねらい	・生単における、校外学習の事前学習などで使用する運賃箱。 ・公共交通機関（主にバス）での支払いの練習ができる。
使用方法	・バスに見立てた台車などに乗ったあと、降車の際にこの運賃箱で支払いをさせる。
備考	・入れたお金が白い受け皿にすぐに出てくるよう、中を坂にして工夫した。

教科	生活単元学習
教材名	まとあて
	
主なねらい	・遊びを楽しみながら季節を感じることができる。 ・的に当たるとボールが突き抜けるため、当たったことがわかりやすい。
使用方法	・的に向かってボールを投げる。 ・当たった的と同じ折り紙をもらうこともできる。
備考	・的はジップロックを使用しているため、中身を季節に合った題材に入れ替えて使用できる。

教科	生活単元学習
教材名	くだものがりゲーム
	
主なねらい	・注目して果物カードに手を伸ばしたり、つまんだり、引っ張ったりして取り、果物狩りをすることができる。 ・言われた果物を選んで取るすることができる。
使用方法	・指名されたら、自由に全部取ってかごに入れる、指定された果物を選んでかごに入れるなど、それぞれの目標に沿って行う。
備考	・高いところに手を伸ばしたり、ジャンプして取ったりすることを目標にした児童もいた。 ・時間を決めて何枚取ることができたかなどのゲームにも活用できる。

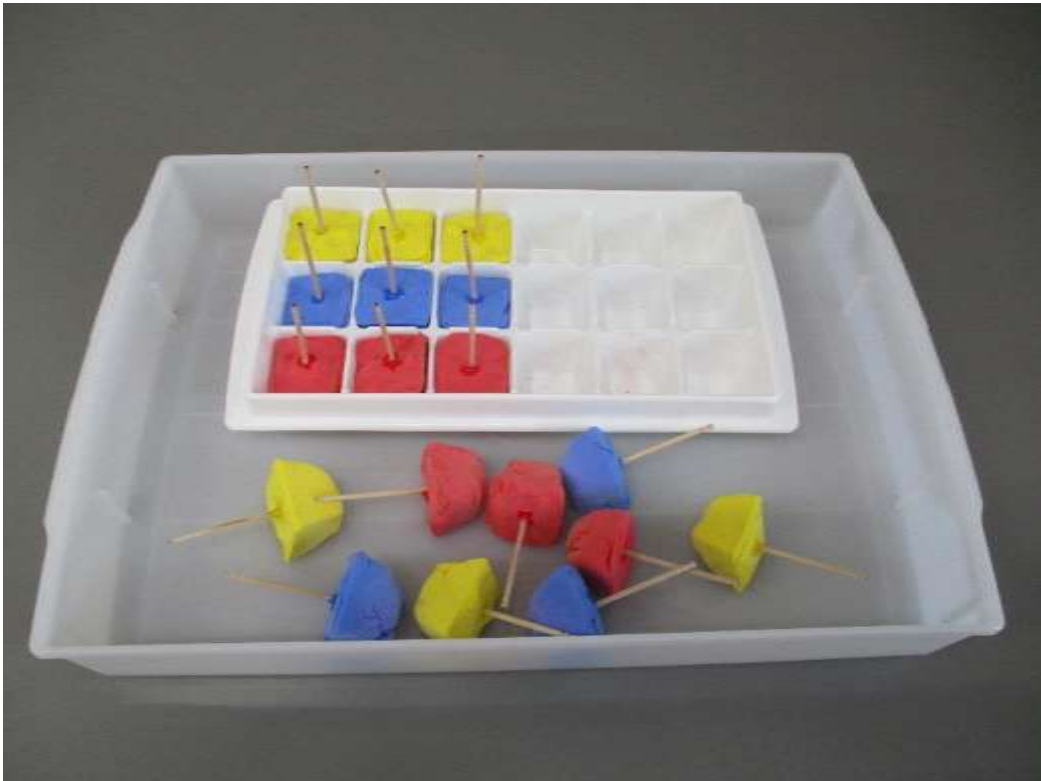
教科	生活単元学習
教材名	自動販売機
	
主なねらい	・商品の写真を見て欲しいものを選び、ボタンを押すことができる。 ・商品の金額を確認して、投入箱にお金を入れることができる。 ・取出口から、商品を取り出すことができる。
使用方法	①本体のビニール袋に、商品の写真と金額が書かれたカードを入れる。 ②児童は欲しいものを選んでお金を入れボタンを押す、実際の購入家庭を疑似体験する。
備考	・使う写真によって、飲み物や切符その他、いろいろなものに使えるようにしてみました。 ・取出口へ商品を出すのは、悲しいことに人力です。

教科	生活単元学習
教材名	バナナケーキを作ろう
材料はこちら  ①バナナの皮をむいて包丁で切り、ケーキにのせます。  ②生クリームかチョコクリームを絞り出します。   はい、できあがり！	
主なねらい	・手順が分かり、自分でバナナケーキを完成させることができる。
使用方法	・学習発表会で使用しました。 ・発表会後は、誕生会で使用しています。誕生者のお楽しみの活動になりました。
備考	・バナナはマジックテープでくっついていて、ケーキにも付くようにしました。 ・毛糸で作ったクリームを1つずつ押し出すと、いい感じに絞り出すことができます。ケーキから落ちないように透明のフレームをつけました。

R3 教材教具展示会 展示教材

教科	音楽
教材名	やきいもじゃんけん
	
主なねらい	「やきいもグーチーパー」の曲の中でじゃんけんを楽しめるようにするため。 ぐー、ちょき、ぱーの形を作ることが難しい児童でも、じゃんけんに参加することができる。
使用方法	「やきいもグーチーパー」の曲中で手にしたり、じゃんけんをする場面で割ったりして使用する。
備考	

教科	課題学習
教材名	アイスを作ろう
	
主なねらい	一人で順序よく組み立てられることを目標に用意しました。 (学習発表会で使用)
使用方法	・コーンの裏と机に面ファスナーを付け、机に固定できるようにしました。 ・コーンの上側とアイスの裏、アイス同士も面ファスナーで接着させました。 ・ディッシャーの裏側には腕を通すことができ、幅はゴム紐で調節します。 ・手で直接アイスを掴んでコーンの上に乗せることができます。道具を介した動きがまだ難しい児童には適しているかもしれません。
備考	

教科	自立活動
教材名	プットイン
	
主なねらい	・形の向きを意識しながら、はめることができる。 ・色分けをすることができる。
使用方法	・最初の一行目だけ赤・青・黄の粘土をはめておき、色分けを提示する。 ・つまようじが刺さった紙粘土を形の向きを意識しながら、はめていく。 - 全部はまったら終わり。
備考	